

7-8. 『外部出力メニュー』 - 内容確認 (仮処理)

標準提供パターンを「複製」し、「年末調整仮処理結果」を出力することが可能です。

『その他』⇒『外部出力メニュー』-「データ出力」「出力ファイル設定」

出力項目設定 出力条件設定 **出力ファイル設定** ファイル作成指示 ファイルダウンロード

出力ファイル定義情報一覧

標準提供パターン表示

出力ファイル	出力項目	出力条件	対象情報	作成者	更新者
D03 最新・私学共済本処理結果	D03 最新・私学共済本処理結果		私学共済本処理結果(最新)		デモ4
D04 最新・年末調整仮処理結果	D04 最新・年末調整仮処理結果		年末調整仮処理結果(最新)		
D05 履歴・差額本処理遡及明細	D05 履歴・差額本処理遡及明細		差額本処理遡及明細(履歴)		
D06 履歴・社会保険未加	D06 履歴・社会保険未加		社会保険未加処理結果/履歴		

追加



設定情報

出力ファイル定義ID	D04	出力ファイル定義名 必須	最新・年末調整仮処理結果
出力項目定義	D04 最新・年末調整仮処理結果	出力条件定義	
形式 必須		形式 必須	MS Excel

複製情報

対象情報 必須	年末調整仮処理結果(最新) <input checked="" type="checkbox"/>	出力ファイル定義名 必須	最新・年末調整仮処理結果 (全角/半角)
出力ファイル定義ID	D14 (半角)	出力項目定義名 必須	最新・年末調整仮処理結果 (全角/半角)
出力項目定義ID	D14 (半角)	出力条件定義名 必須	
出力条件定義ID		出力条件定義名 必須	

取消 削除 更新



『その他』⇒『外部出力メニュー』-「データ出力」「ファイル作成指示」

出力項目設定 出力条件設定 出力ファイル設定 **ファイル作成指示** ファイルダウンロード

ファイル作成指示情報

標準提供パターン表示

出力ファイル	作成者	更新者	ヘッダ	形式
<input checked="" type="checkbox"/> D14 最新・年末調整仮処理結果	ポック0	ポック0	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	MS Excel 2003以前(*.xls)
<input type="checkbox"/> J01 人事項目 出張確認	ポック0	給与6	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	MS Excel 2007以降(*.xlsx)
<input type="checkbox"/> J01 所属コード一覧	カスタマセンタ	カスタマセンタ	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	MS Excel 2003以前(*.xls)
<input type="checkbox"/> J02 自由項目 全項目	ポック0	ポック0	<input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無	MS Excel 2007以降(*.xlsx)

作成

年末調整仮処理結果の出力ファイル例

・給与で同時年末調整をした場合の出力ファイル例

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
対象年度	社員番号	再年調回数	年調処理結果	作成元支給年月日	作成元処理種別	作成元処理種別分類	在職区分	英字タイプ区分	漢字氏名
2019	A0000012	0	0	2019/01/16	P	00	3	0	砂原
2019	A0000013	1	0	2019/01/16	P	00	4	0	東海林
2019	A0000014	0	0	2019/01/16	P	00	3	0	三浦

CT	CU	CV	CW	CX	CY	IF	IG
源泉徴収額	過不足額_今回	過不足額_累計	特別減税額	住宅借入金特別控除後年税額	源泉・漢字住所1	本人合計所得加算額	年調後・控除対象配偶者区分
50	4560	4560	0	0	東京都大田区石	0	1
52	6240	6240	0	0	東京都大田区鶴	0	1
46	90	90	0	0	東京都大田区大	0	3

① C列「再年調回数」

再年末調整処理をした場合、再年末調整処理が何回目かを表示
給与での同時年末調整で再年調処理ではないため、「0」となる

② D列「年調処理結果」

- 1 年調者（今回の処理で年末調整をした人）
- 2 非年調者（今回の処理で年末調整をしていない人）
- 0 既に退職した人で年末調整処理対象外の方（非年調者）

③ F列「作成元処理種別」

給与で同時年末調整をしたため、「P」となる

- B 賞与で同時年末調整をした場合
- N 単独年末調整（年末調整の処理のみを行う）をした場合
- M 再年末調整をした場合

④ H列「在職区分」

- 1 新規の方
- 2 在職の方
- 3 当月退職の方
- 4 既退職の方

⑤ CU列「過不足額_今回」

今回の年末調整処理での還付追徴金

⑥ CV列「過不足額_累計」

年末調整（再年末調整）処理をするごとに、CU列「過不足額_今回」の金額が加算されるが、今回は年末調整1回目なので、⑤CU列「過不足額_今回」と同額となる

⑦ CY列「源泉・漢字住所1」 以降～

項目名「源泉・～」は、源泉徴収票に印字されている内容

⑧ IF列「本人合計所得加算額」

(520)「本人所得加算額」に入力した金額を表示

⑨ I G列「年調後・控除対象配偶者区分」

年末調整処理をした結果の控除対象配偶者区分を表示。(家族情報に登録した配偶者情報より自動設定された「控除対象配偶者区分」とは異なることもあります)

D O列「配偶者(特別)控除の額」にて配偶者の控除額の確認ができます。

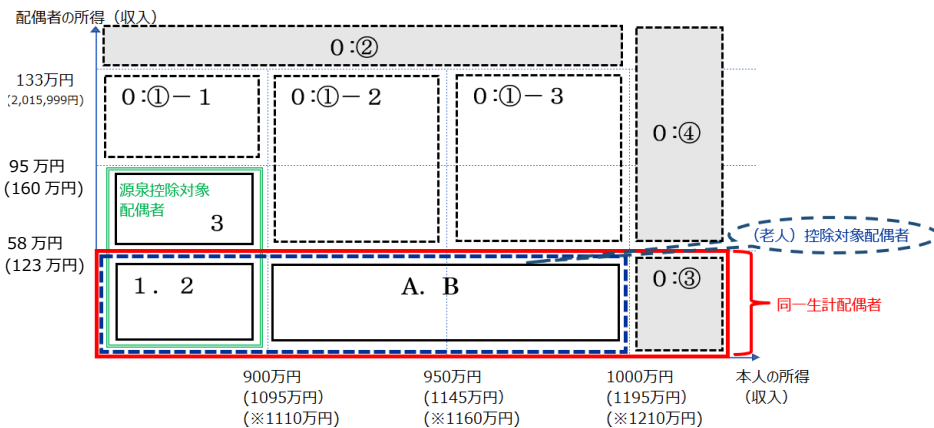
⑨ I G列 年調後・控除対象配偶者区分	控除	D G列 源泉・給与所得控除後の金額 + ③ I F列 (520)本人合計所得加算額	配偶者			
			E L列 源泉・配偶者合計所得	年齢	D O列 源泉・配偶者(特別)控除の額	障害者控除 ※3
A: 同一生計	配	900 超～950 万以下	58 万以下	70 歳 未満	26 万	可
		950 超～1000 万以下			13 万	
B: 同一生計 (老人)	偶	900 超～950 万以下	58 万以下	70 歳 以上	32 万	
		950 超～1000 万以下			16 万	
1: 源泉控除 対象	控	900 万以下	58 万以下	70 歳 未満	38 万	
2: 源泉(老人)控除 対象	除	900 万以下	58 万以下	70 歳 以上	48 万	
3: 源泉(配特)控除 対象 ※1	配	900 万以下	58 万超～ 95 万以下	不問	38 万	
0 非 該 当	偶	0:①-1 非該当	900 万以下		95 万超～ 133 万以下	36,31,26,21,16,11,6,3 万 ※2 W233 の人は0円(控除無)
		0:①-2 非該当	900 超～950 万以下		58 万超～ 133 万以下	26,24,21,18,14,11,8,4,2 万 ※2 W233 の人は0円(控除無)
	0:①-3 非該当	控	950 超～1000 万以下		58 万超～ 133 万以下	13,12,11,9,7,6,4,2,1 万 ※2 W233 の人は0円(控除無)
	0:②非該当	控	1000 万以下		133 万超	0 円
	0:③非該当	除	1000 万超～		58 万以下	
	0:④非該当	無	1000 万超～		58 万超	

※1 「C: 源泉(配特)控除対象(年調時控除)」は「3: 源泉(配特)控除対象」となります。

※2 結果メッセージ W233 の人は0円(控除無)でよいか確認してください。

(<配偶者控除・配偶者特別控除の結果メッセージ>参照)

※3 障害者控除を受けた場合は、D W列「障害者の数_特別内」 D X列「障害者の数_特別人」 D Y列「障害者の数_その他」の人数に加算されているか確認してください。



※ ... 所得金額調整控除を受ける場合

⑩ I H列「所得金額調整控除区分」

「給与基本情報」の「所得金額調整区分」に登録された内容

⑪ I I列「士業区分」

「給与基本情報」の「士業区分」に登録された内容

0・・・対象外（初期値）

1・・・対象（従業員が給与としての支払を受けている士業者（弁護士など）の場合）

⑫ I J列「税務署SEQ」

A～Jまでの方が、税務署提出対象者（K～Qは提出対象外者）

【新（税務署SEQ順）】 年調者・甲欄のとき、士業者の判断を追加する。				提出	SEQ	源泉徴収票仕切りページのタイトル	旧SEQ	
年調者	甲欄	役員		課税対象額150万円超	○	A	年調者役員150万超	A
		役員以外	士業者	課税対象額250万円超	○	B	年調者士業者250万超	新規
			士業者以外	課税対象額500万円超	○	C	年調者500万超	B
非年調者	甲欄			課税対象額2,000万円超	○	D	非年調者甲欄2000万超	D
		役員		課税対象額50万円超	○	E	非年調者甲欄役員50万超	E
		役員以外		課税対象額250万円超	○	F	非年調者甲欄250万超	F
	甲欄以外			課税対象額50万円超	○	G	非年調者甲欄以外50万超	H
退職者	甲欄	役員		課税対象額50万円超	○	H	退職者甲欄役員50万超	j
		役員以外		課税対象額250万円超	○	I	退職者甲欄250万超	K
	甲欄以外			課税対象額50万円超	○	J	退職者甲欄以外50万超	M
年調者	甲欄	役員		課税対象額150万円以下	×	K	年調者役員150万以下	新規
		役員以外	士業者	課税対象額250万円以下	×	L	年調者士業者250万以下	新規
			士業者以外	課税対象額500万円以下	×	M	年調者500万以下	C
非年調者	甲欄	上記D/E/F以外			×	N	非年調者甲欄250万以下	G
	甲欄以外			課税対象額50万円以下	×	O	非年調者甲欄以外50万以下	i
退職者	甲欄	上記H/I以外			×	P	退職者甲欄250万以下	L
	甲欄以外			課税対象額50万円以下	×	Q	退職者甲欄以外50万以下	N

※源泉徴収票（税務署提出分）の並び順となる。

⑬ I K列「年調・扶養控除額及び障害者等の控除合計額」

扶養控除額と障害者等の控除額の合計

（CM列「基礎控除額」CP列「配偶者（特別）控除額」を除く控除額合計）

⑭ I L列「年調・所得金額調整控除額」

所得金額調整控除の額があった場合表示

⑮ I M列「所得金額調整控除条件」

0・・・所得金額調整控除対象※

1・・・所得金額調整控除対象外

※所得金額調整控除を受ける可能性のある方（実際の所得金額調整控除を受けたかは関係なし）

・「所得金額調整控除条件に該当 かつ 所得金額調整控除区分≠2：優先・控除非対象者」

または

・「所得金額調整控除区分=1：優先・控除対象者」の場合

⑯ I N列「源泉）基礎控除の額」

『源泉徴収票』の「基礎控除の額」

⑰ I O列「源泉）所得金額調整控除額」

『源泉徴収票』の「所得金額調整控除の額」

⑱ I P列「源泉）寡婦」

『源泉徴収票』の寡婦欄に該当する場合「*」

⑲ I Q列「源泉）ひとり親」

『源泉徴収票』のひとり親に該当する場合「*」

⑳ I R列「源泉）受給者生年月日（元号）」

従業員の生年月日の元号（明治、大正、昭和、平成、令和）

②① I S 列「特定親族数」

「年間所得見積額」が 58 万円超 123 万円以下の年末時点で年齢が 19 歳以上 23 歳未満 の人数

②② I T 列「特定親族特別控除額」

特定親族が受けた特別控除の額

②③ I U 列「源泉）特定親族数」

『源泉徴収票』の「特親・人」

②④ I V 列「源泉）従・特定親族数」

『源泉徴収票』の「特親・従人」

②⑤ I W 列「源泉）特定親族特別控除額」

『源泉徴収票』の「特定親族特別控除の額」

※ B P 列「確定拠出年金」

(603) 確定拠出年金累計（月例給与にて天引きしている確定拠出年金がある場合その累計）

※ C C 列「小規模共済掛金」 / D Z 列「源泉・小規模共済掛金等」

(518) 小規模共済掛金 + (603) 確定拠出年金累計